

ふちゅう歴史散歩 Vol.54

社会事業に尽力した

おと 直純 大戸直純



大戸直純の墓（府中市指定史跡）



出口町にある首無地蔵の西側の墓地に、大戸直純の墓があります。大戸直純（1749～1806）は、江戸時代の終わり頃、社会事業に尽力し、多くの功績を残した人物です。

農民数万人が決起した福山藩天明の一揆（1786）後の天明8年（1788）に、重税と度重なる飢饉で苦しんでいた農民のために、府中の医師や僧などに呼び掛け、穀物などを貯蓄しておく「社倉」を設立しました。

備後で初めての社倉は、福山義倉や藩の社倉の先駆けとなりました。また、寛政11年（1799）には、郷里の人々の教育のために、浦上盛栄と出口村に「楽群館」という私塾を開きました。

これは、直純が亡き兄の借金を盛栄に返済しようとしたとき、盛栄がお金を受け取らなかったため、そのお金を元手に二人で開いたものです。これらの業績は、頼春風が書いた墓碑銘に記されています。その碑文は、菅茶山が文を作成したことから「菅茶山関係資料」の一つとして国の重要文化財になっています。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

高校生編 その19

J R 上下駅前のできたお店2軒

今年、上下駅前の活性化を目指して2軒のお店が登場しました。「おおばた家」と「愛情焼き本舗」さんです。

帝釈峡しゃも地鶏を使った焼き鳥などを扱っている「おおばた家」さん。「愛情焼き本舗」さんには、愛情焼き（ハート形の大判焼き）や府中焼きなどがあります。愛情焼きの生地には、上下産コシヒカリが練りこんであるそうです。

どちらのお店の方も上下高校の先輩で、親しみやすくとても優しい方たちです。ぜひ皆さんも行ってみてください。



投稿者(文と写真)

上下高校3年生
 ◎原田公太くん
 ◎川崎利和くん



地域の皆さん、野球部を応援してくださり、ありがとうございます。おかげさまで9年ぶりに夏の大会の1回戦を突破することができました。僕たち3年生は引退しましたが、1・2年生は新たな目標に向かって頑張っています。これからも、温かいご声援をよろしくお願いします。

平成27年10月1日(1205)号

広報ふちゅう

(毎月1・15日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

HP <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

HP 《携帯版》 <http://city-fuchu-m.plimo.jp/>

※右のQRコードからアドレスを読み取ることができます。